

# きずな通信



草場川の増水 8/14 撮影



## コロナ禍と大雨の被害

今年のお盆はコロナウイルス感染拡大と大雨で例年にお盆の迎え方になった事と思います。家族親族が集まって先祖の供養をするお盆の行事も、帰省の自粛や外出の制限でご先祖様も寂しい思いをされたかと思います。

「コロナ慣れ」が広がり、まん延防止等重点措置（緊急事態宣言）などの効果も薄れているように思われますが、今が我慢の時。

一人ひとりが強い危機感を持って行動しなければ感染リスクの低減は難しいと思います。

11日から降り続いた大雨、今週もまだ続く予報です。各地で甚大な被害が出ています。四三嶋も農作物の被害が心配です。

### お知らせ

コロナウイルス感染急拡大にともない社協よりサロンの自粛の要請がありました。よって8月24日（火曜日）のいきいきサロンは、中止します。

ことわざ ②

8	7	6	5	4	3	2	1
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
へ錦を飾る	を叩いて渡る	の泣き所	笑う門には来る	親の心知らず	は友を呼ぶ	手にかける	昔取った
【故郷を離れていた人が成功し豪華な着物を着て故郷へ戻る】	【用心して慎重に物事を行うこと】	【弁慶ほどの強い者でも蹴られると泣く急所を指す】	【笑いに満ちた家は幸福に恵まれること】	【親の気持ちを知らずに子が勝手気ままにふるまうこと】	【気が合う者や似た者同士は自然と集まって仲間になるもの】	【自ら気をくばって大切に育てること】	【若い頃に磨いた能力が老いても衰えないこと】